

# 内海造船(株)の事業基盤強化計画(抜粋)

## 企業概要

- 1940年創業。主に内航フェリー、RORO船、コンテナ船等を建造。内航船省エネルギー格付制度 最高評価“5つ星”の船舶を20隻以上建造しており、JRTTから感謝状を受領する等、国内海運発展に貢献している。
- 海運GHG規制強化や内航船員の担い手不足が進む中、船主へ付加価値の高い船舶を供給していくため、低環境負荷船及び安全性能向上・労働負荷軽減に資する船舶の開発・生産を進めている。
- 安定的な収益を確保するために、新分野への展開、建造能力増強、生産効率の向上、コストダウン等に取り組んでいる。



瀬戸田工場

## 計画の概要

- 得意とする内航フェリーやRORO船について、従来のLNG燃料のみならず、ハイブリッド推進システム、バイオ燃料等に対応した新たな船舶の開発・生産に取り組む。また、大型クレーン等の導入により、生産性向上・建造能力増強を図り、収益力の向上を実現する。
- 新設計の船舶に継続して取り組む事により、低環境負荷船及び安全性能向上・労働負荷軽減等に係る顧客要望に柔軟に対応できる技術力を一層高めていく。
- これらの取組を進めるにあたり、海運会社、船用機器メーカー、GSC(次世代環境船舶開発センター)、大学等との連携を強化する。

<計画実施期間> 2026年4月～2031年3月  
<実施場所> 広島県尾道市瀬戸田町沢226-6 瀬戸田工場  
広島県尾道市因島土生町2418-2 因島工場

